

道内の感染状況等について

【令和5年3月13日】

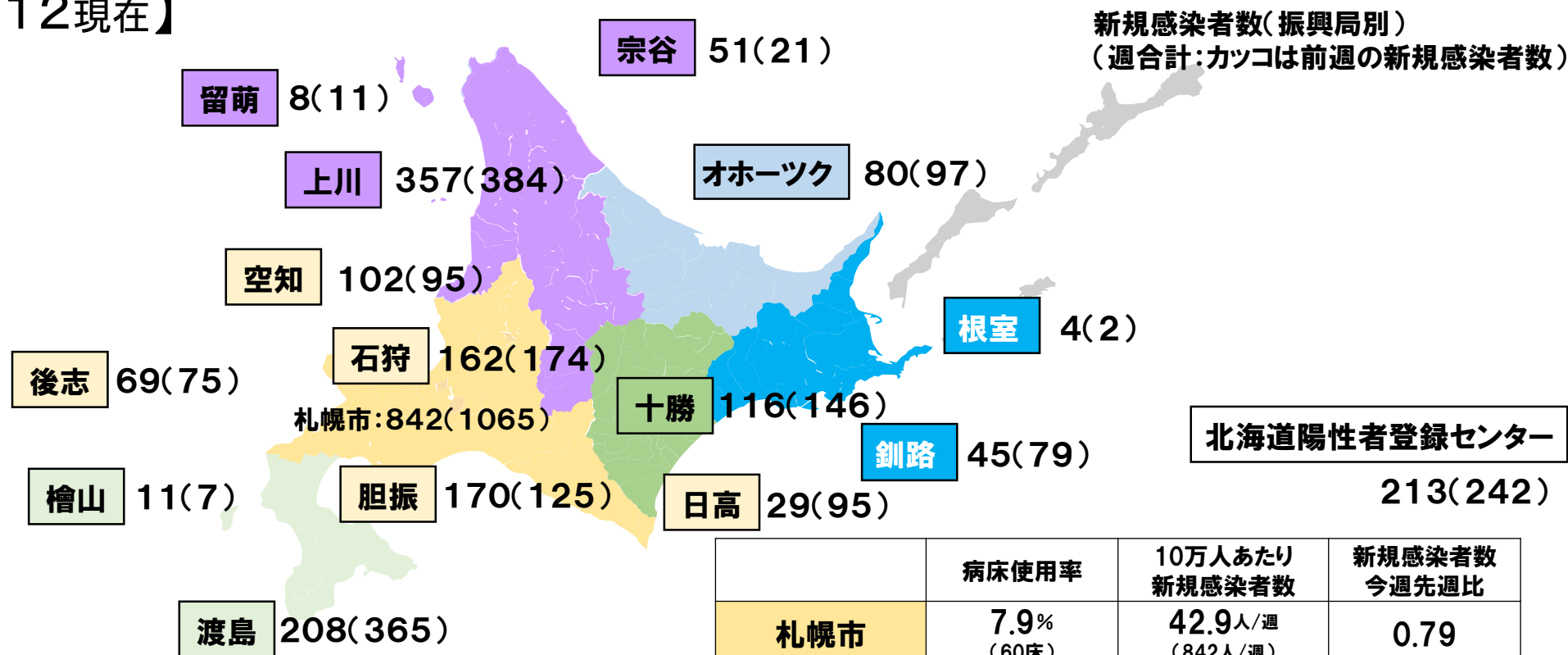
指標の状況

3/12		指標		(参考)		
		レベル	病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	新規 感染者数 今週先週比
全道		1	7.0% (168床) ↓	1.6% (2床) →	47.6人/週 (2467人/週) ↓	0.83 ↓
札幌市		1	7.9% (60床) ↓	0.0% (0床) →	42.9人/週 (842人/週) ↓	0.79 ↓
札幌市を 除く地域		1	6.6% (108床) ↓	2.7% (2床) →	50.4人/週 (1625人/週) ↓	0.85 ↓
レベル1			0～30%	—	レベル1・2については病床使用率、レベル3・4については病床使用率・重症病床使用率の指標によることとし、事象も勘案するなど、総合的に判断	
レベル2			30～50%	—		
レベル3			50～80%	50～80%		
レベル4			80%～	80%～		

※()は実数。各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

地域における指標の状況

【3/12現在】



※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、振興局別(圏域別)の新規感染者数は届出があった医療機関の所在地別となっている。

※北海道陽性者登録センター分は地域別の内訳が把握できないため、各圏域の新規感染者数には含まれていない。

	病床使用率	10万人あたり 新規感染者数	新規感染者数 今週先週比
札幌市	7.9% (60床)	42.9人/週 (842人/週)	0.79
道央圏 (札幌市除く)	4.6% (25床)	39.8人/週 (532人/週)	0.94
道北圏	9.6% (33床)	71.5人/週 (416人/週)	1.00
道南圏	9.4% (25床)	53.3人/週 (219人/週)	0.59
十勝圏	5.7% (10床)	35.0人/週 (116人/週)	0.79
オホーツク圏	5.0% (7床)	29.7人/週 (80人/週)	0.82
釧路・根室圏	4.3% (8床)	16.8人/週 (49人/週)	0.60

総評 ①

【全国の状況】

○ 全国の新規感染者数について、国の専門家からは、今後、横ばい又は減少傾向が続くことが見込まれる、と指摘されている。北海道は10万人当たりの新規感染者数が他の都府県と比較し、低い水準となっている。

【医療提供体制】

○ 病床使用率については、7.0%と減少傾向が続いている。同様に札幌市も7.9%と減少している。重症病床使用率は1.6%と、横ばいで推移している。

【感染状況】

○ 新規感染者数は、人口10万人当たりでは47.6人となった。3月10日以降、50人を下回っており、昨年1月16日以来、1年2か月ぶりの水準となっている。年代別では、30代以下の割合が約5割となっている。

○ 季節性インフルエンザについて、国の専門家からは、全国では同時期と比べ例年よりも低いが、直近2年間より高い水準にある、と指摘されている。道内においても同様の状況にあり、4保健所管内で注意報、3保健所で警報を発令している。

2/27~3/5	実数 2327人	1定点当たり 10.16	※保健所管内ごとに定点医療機関数は異なるため、流行入りや注意報、警報の実数はそれぞれ異なる。定点報告の詳細は北海道感染症情報センターHPを参照
流行の目安	実数 229人	" 1.0以上	
注意報(警報)の目安	(各保健所ごとに発令)	" 10.0以上(30.0以上)	

総評 ②

【今後の対策】

- 3月10日、政府対策本部において、「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制及び公費支援の見直し等について」が決定され、基本的な考え方として、位置づけ変更後は行政の関与を前提とした限られた医療機関による特別な対応から、幅広い医療機関による自律的な通常の対応に移行していくことが示された。
- 道としては、国の決定内容について、市町村や関係団体と情報共有するとともに、国の説明内容も確認しながら、移行計画の策定に向けた対応など、速やかに必要な準備を進めていく。
- ワクチン接種については、特例臨時接種を令和6年3月まで延長し、秋に5歳以上の全世代対象の接種を行い、高齢者等重症化リスクの高い方等は、春にも接種を行うことが決定された。また、令和6年度の定期接種化を見据え、集団接種を縮小し、医療機関での個別接種を中心とする体制へ移行することが示された。道としては、国に対し、国民や自治体への丁寧な情報提供を求めるとともに、市町村における接種が円滑に進むよう支援していく。

総評 ③

- マスクの着用については、3月13日から個人の判断が基本となる。道では、引き続き、着用が推奨される場面や効果的な場面も含め周知するとともに、本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、道民の皆様や事業者の方々に呼びかけていく。また、庁内の取扱いについては、国の示した考え方において、医療機関については着用が推奨されていることから、道立病院などでは職員を含めマスクの着用をお願いするが、原則として、勤務中の職員や来庁される方々に対しては、一律に着用は求めず、個人の判断に委ねることとし、3月9日に通知を発出した。
- 国の基本的対処方針では、マスク着用の見直し後においても、基本的な感染対策が重要とされている。このため、三密回避、人との距離の確保、手洗い等の手指衛生や十分な換気といった基本的な感染対策を実践いただけるよう、道民の皆様呼びかけるとともに、オミクロン株対応ワクチンの速やかな接種の検討について働きかけていく。
- また、年度末から年度始めにかけては、就職、進学、転勤などにより、人の入れ替わりが多い時期となる。このため、基本的な感染対策を含め、感染に不安を感じる際の検査、症状があるときの自己検査や陽性者登録センター等の活用など、道民の皆様をお願いをしている行動について、市町村とも連携し、改めて確認いただくよう働きかけるとともに、事業者の方々にも再確認を行うよう依頼する。

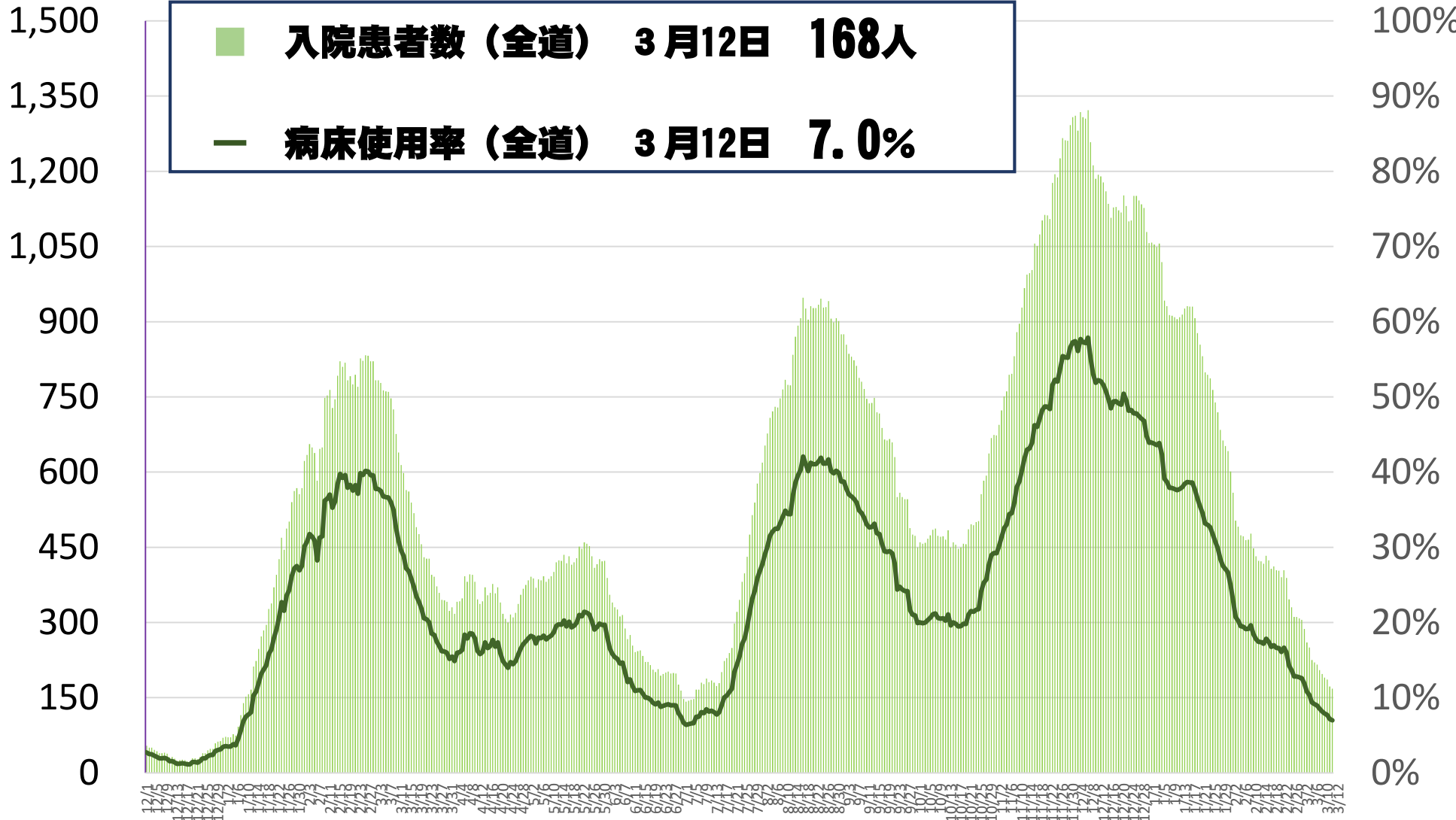
総 評 ④

- 無料検査事業については、5月7日まで期間を延長することとする。
※国では、5類への移行に伴い、現在実施している無料検査事業は終了することとしている。
- 5類への移行に伴い、特措法に基づき設置されている政府対策本部や道の対策本部は、廃止となる。現在の道の対策本部に代わる機能については、国が示した医療提供体制の段階的な移行、政府対策本部の廃止に伴う国の対応や社会経済活動への影響などを鑑み、必要な機能や体制の検討を進めていく。

入院患者数と病床使用率（全道）

入院患者数（人）

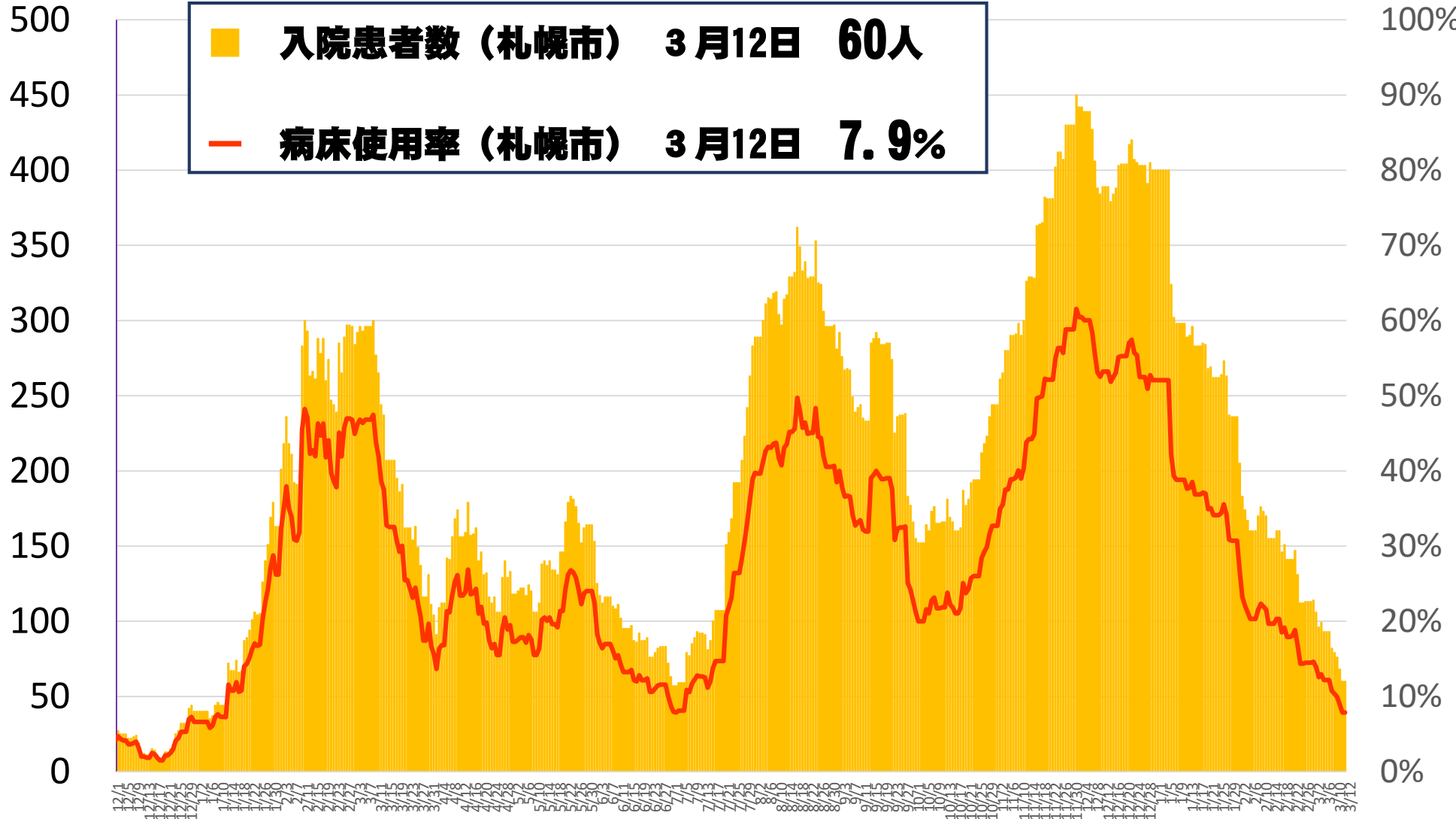
病床使用率



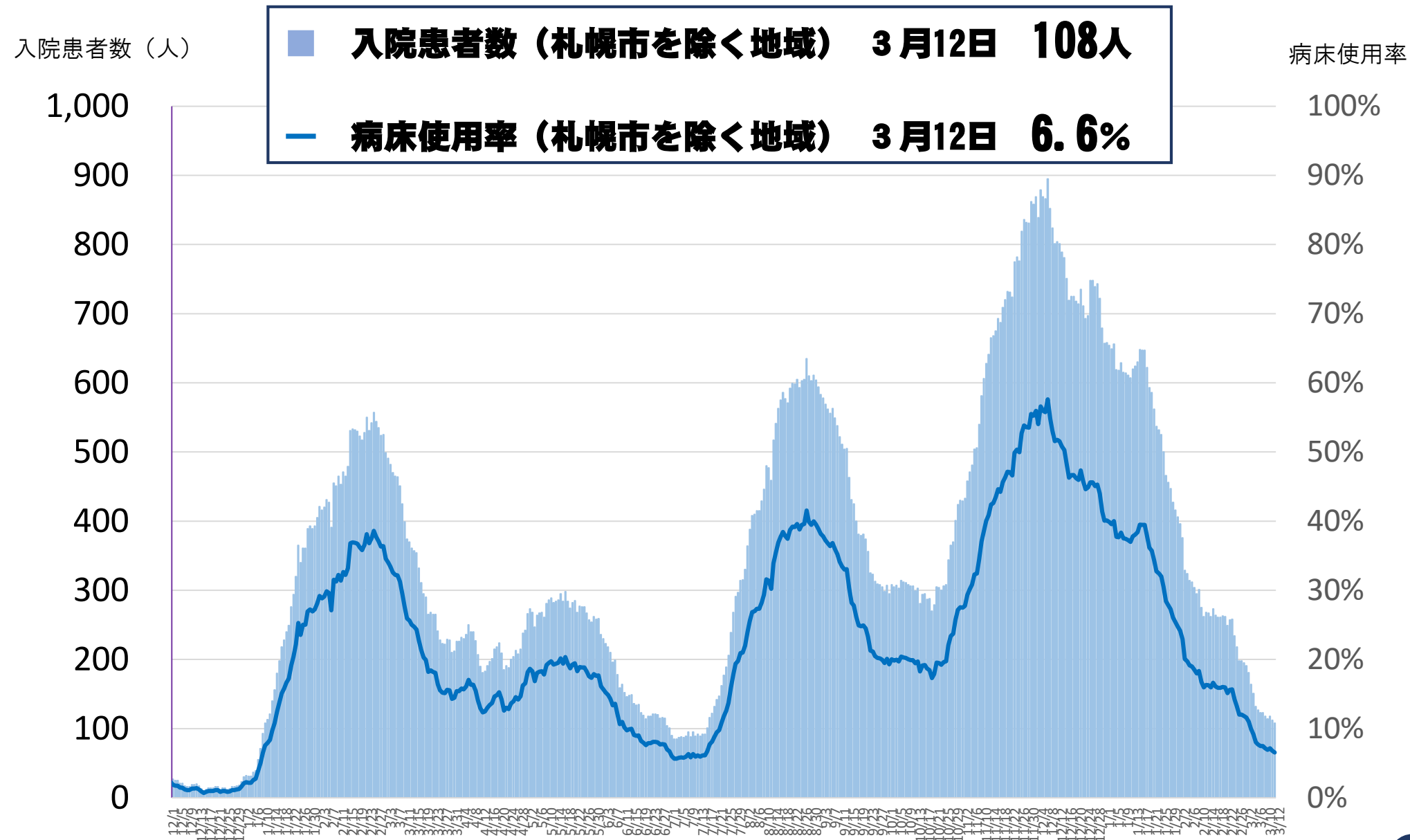
入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）



重症者数と重症病床使用率（全道）

重症者数（人）

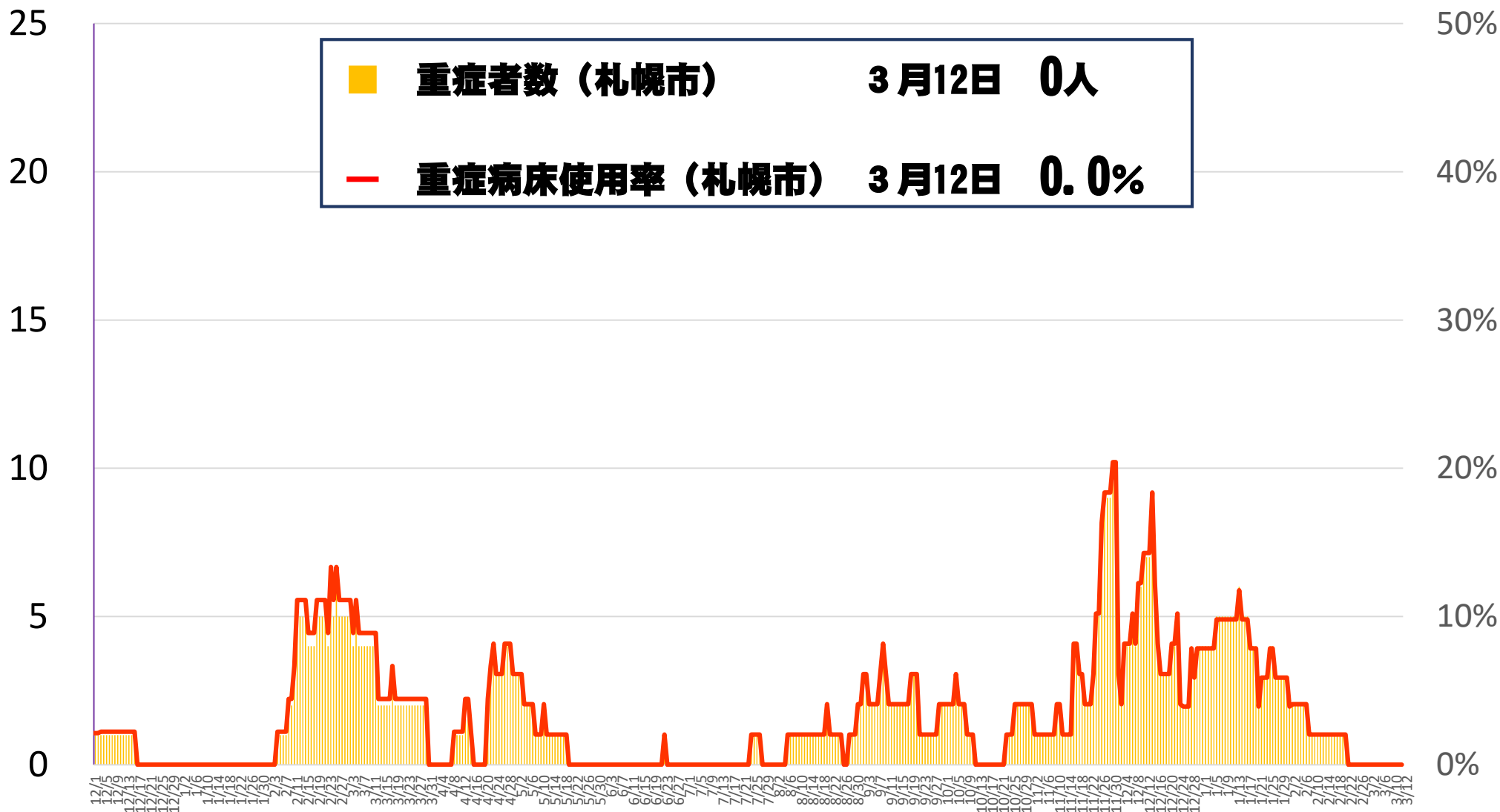
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

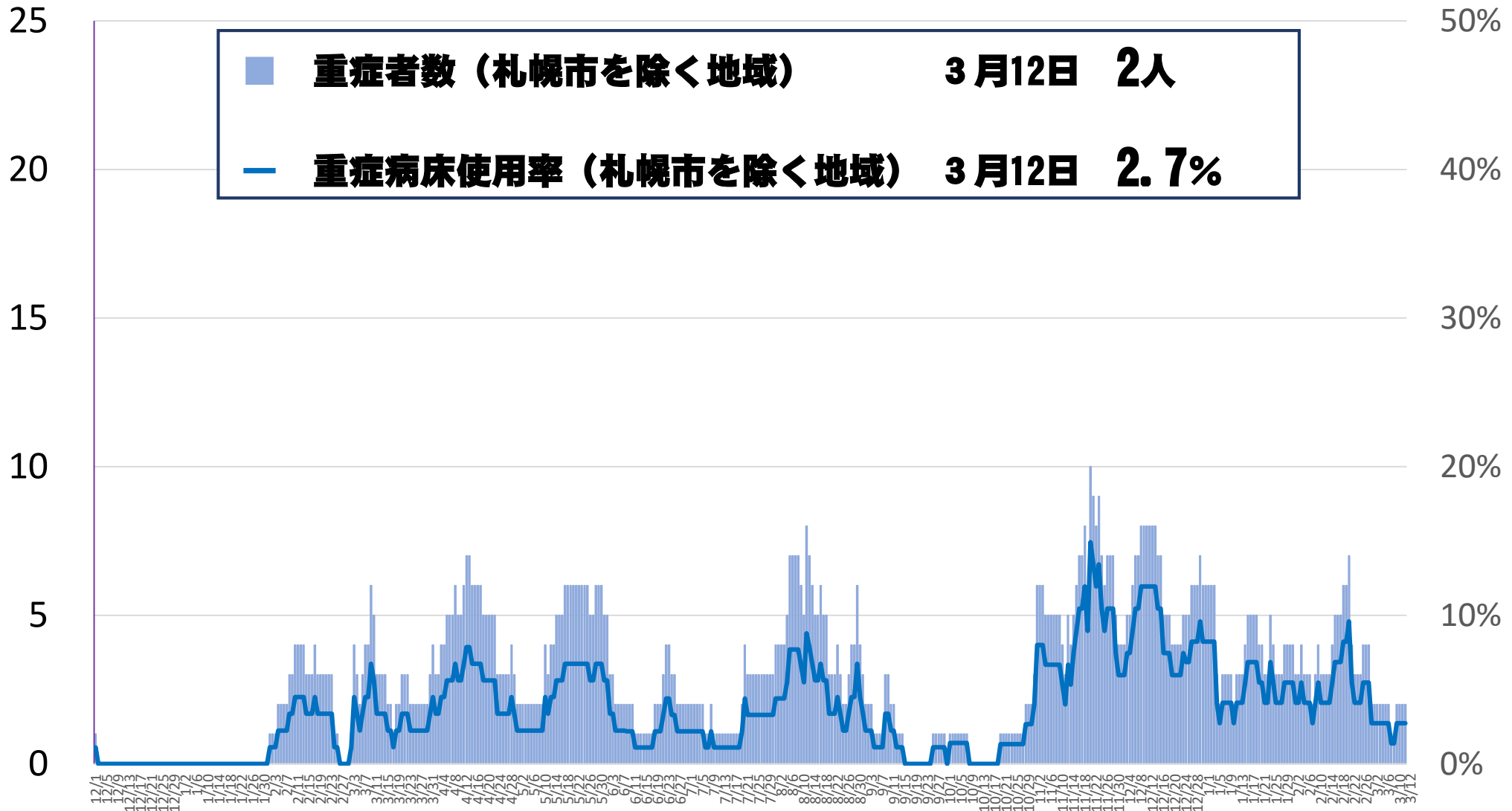
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

病床使用率

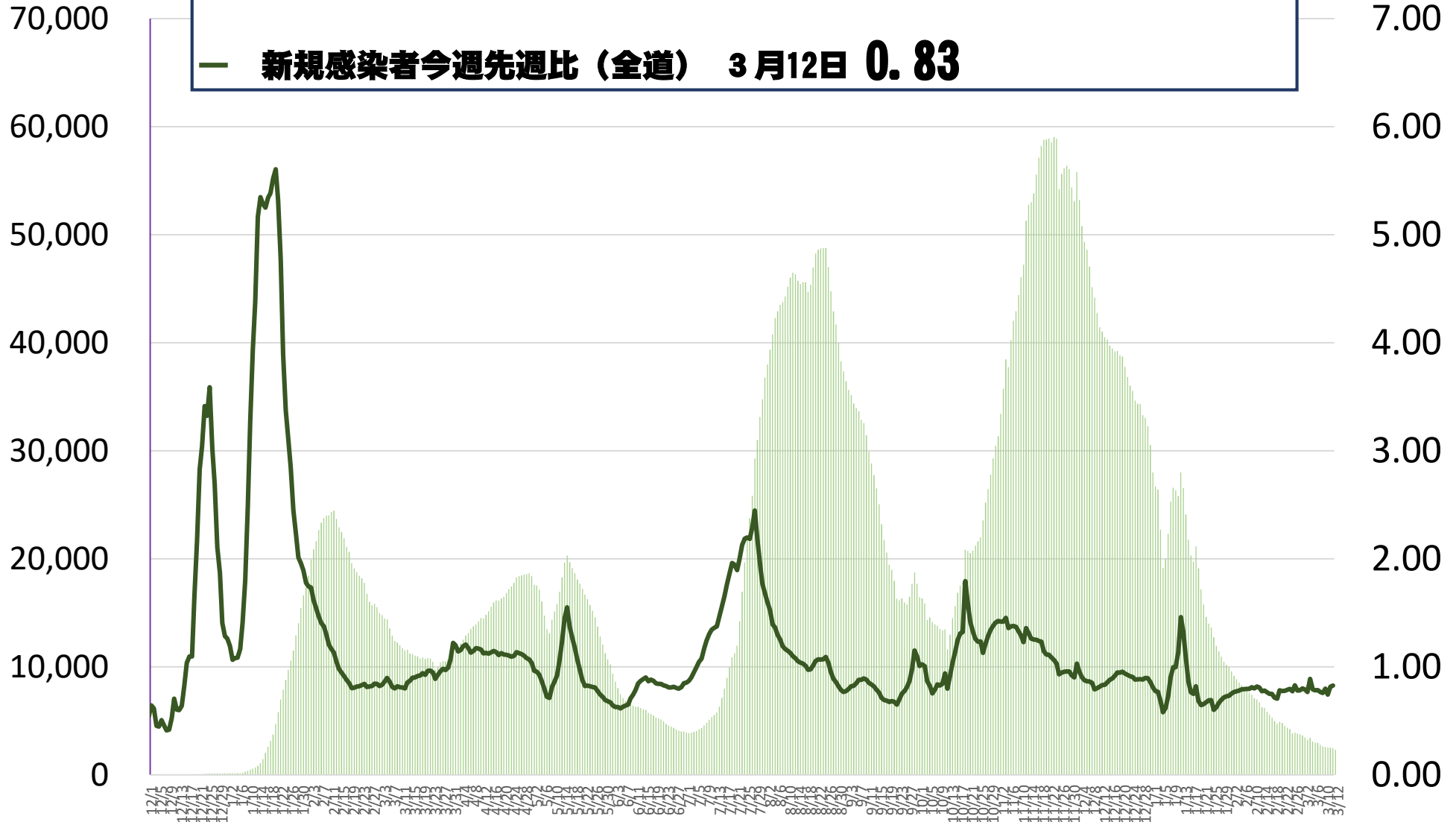


新規感染者数（全道）

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

■ **新規感染者数（全道） 3月12日 2,467人（10万人あたり47.6人）**
— **新規感染者今週先週比（全道） 3月12日 0.83**

新規感染者
今週先週比



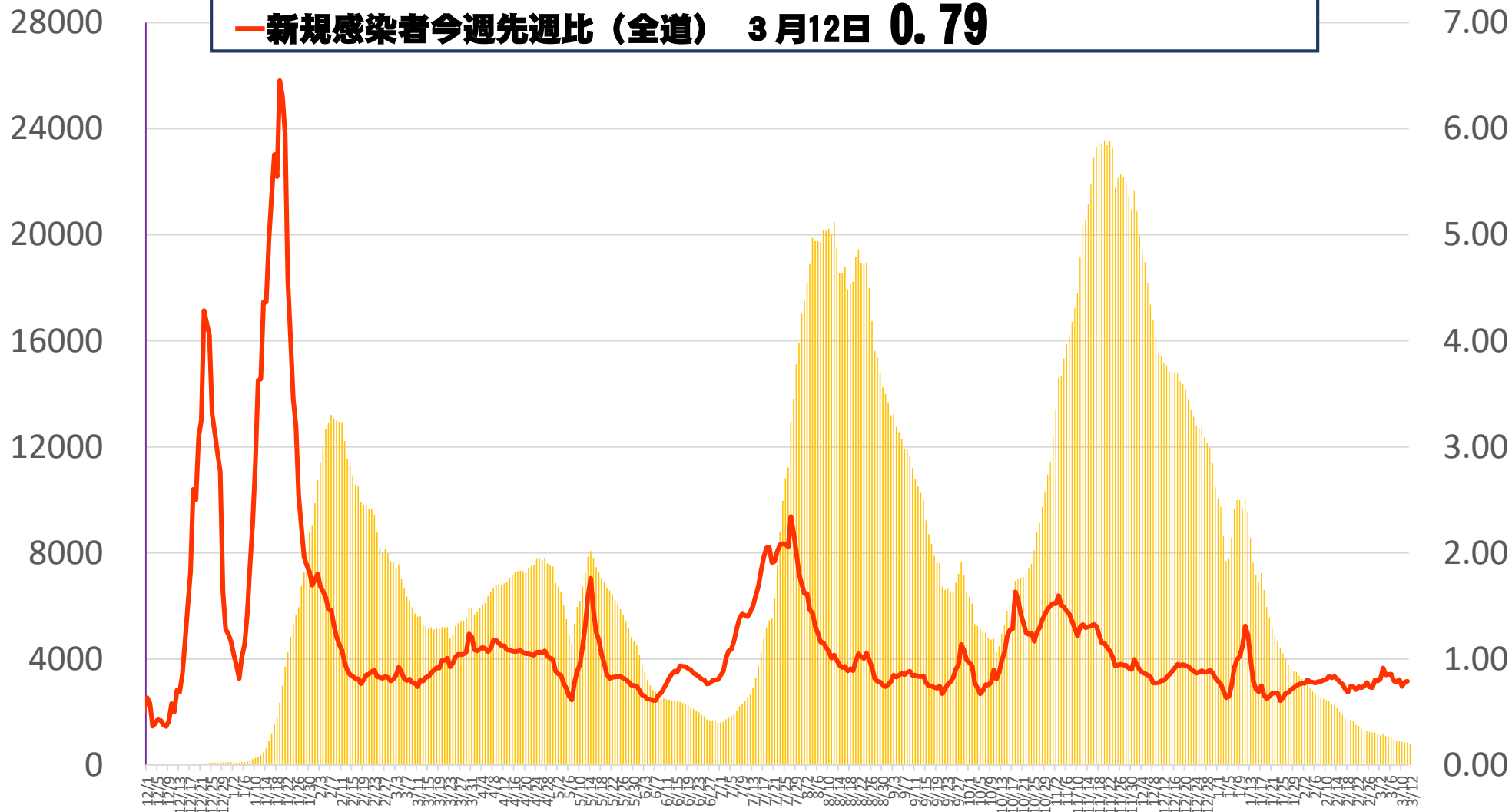
新規感染者数（札幌市）

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

■ **新規感染者数（札幌市） 3月12日 842人（10万人あたり42.9人）**

— **新規感染者今週先週比（全道） 3月12日 0.79**

新規感染者
今週先週比

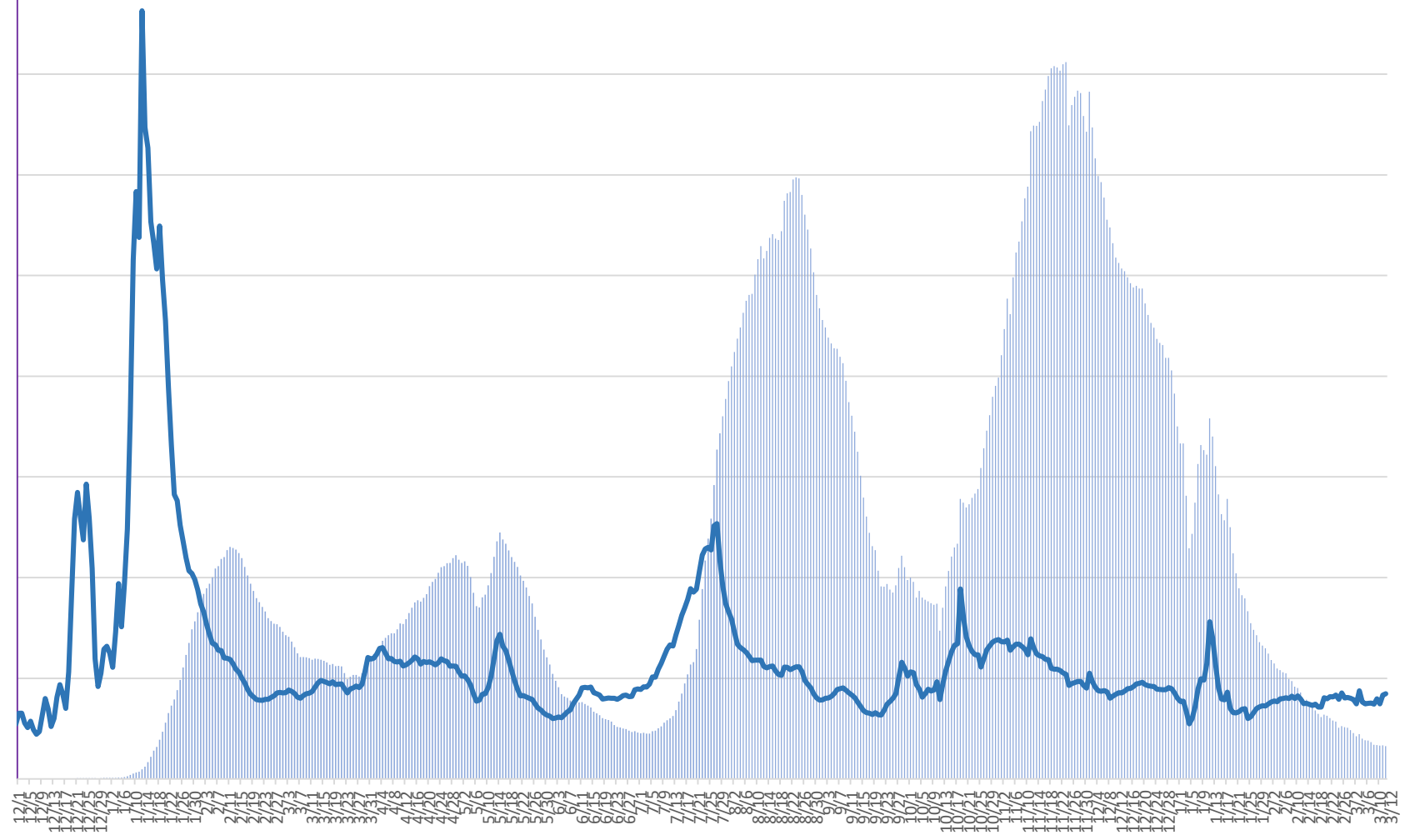


新規感染者数（札幌市を除く地域）

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

■ **新規感染者数（札幌市を除く地域） 3月12日 1,625人（10万人あたり50.4人）**
— **新規感染者今週先週比（全道） 3月12日 0.85**

新規感染者
今週先週比



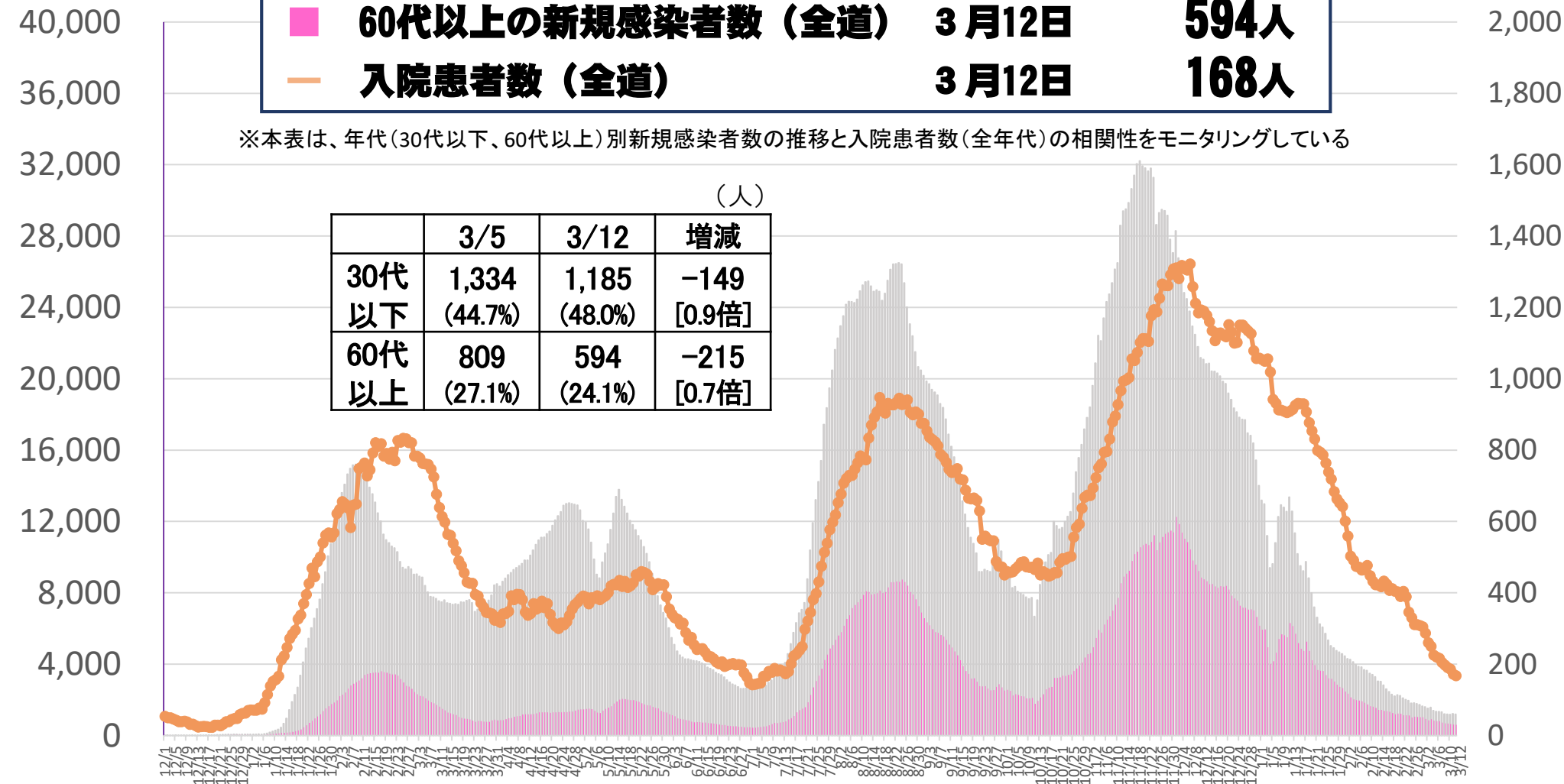
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数(人)
(7日間合計)

■	30代以下の新規感染者数(全道)	3月12日	1,185人
■	60代以上の新規感染者数(全道)	3月12日	594人
—	入院患者数(全道)	3月12日	168人

入院患者数
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(参考)

	3/5	3/12	増減	(人)
10代	286 (9.6%)	258 (10.5%)	-28 [0.9倍]	

(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

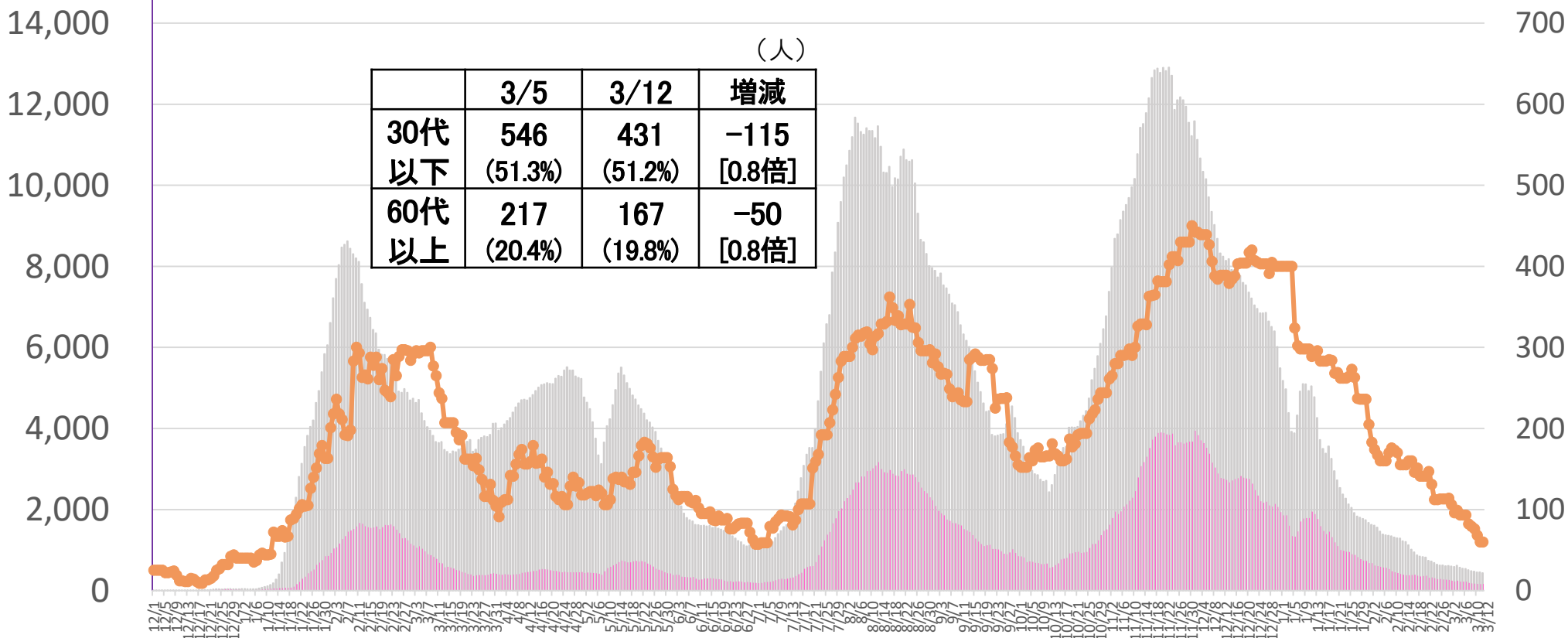
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

入院患者数
(人)

■ 30代以下の新規感染者数 (札幌市)	3月12日	431人
■ 60代以上の新規感染者数 (札幌市)	3月12日	167人
— 入院患者数 (札幌市)	3月12日	60人

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(参考)

	3/5	3/12	増減
10代	130 (12.2%)	98 (11.6%)	-32 [0.8倍]

(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

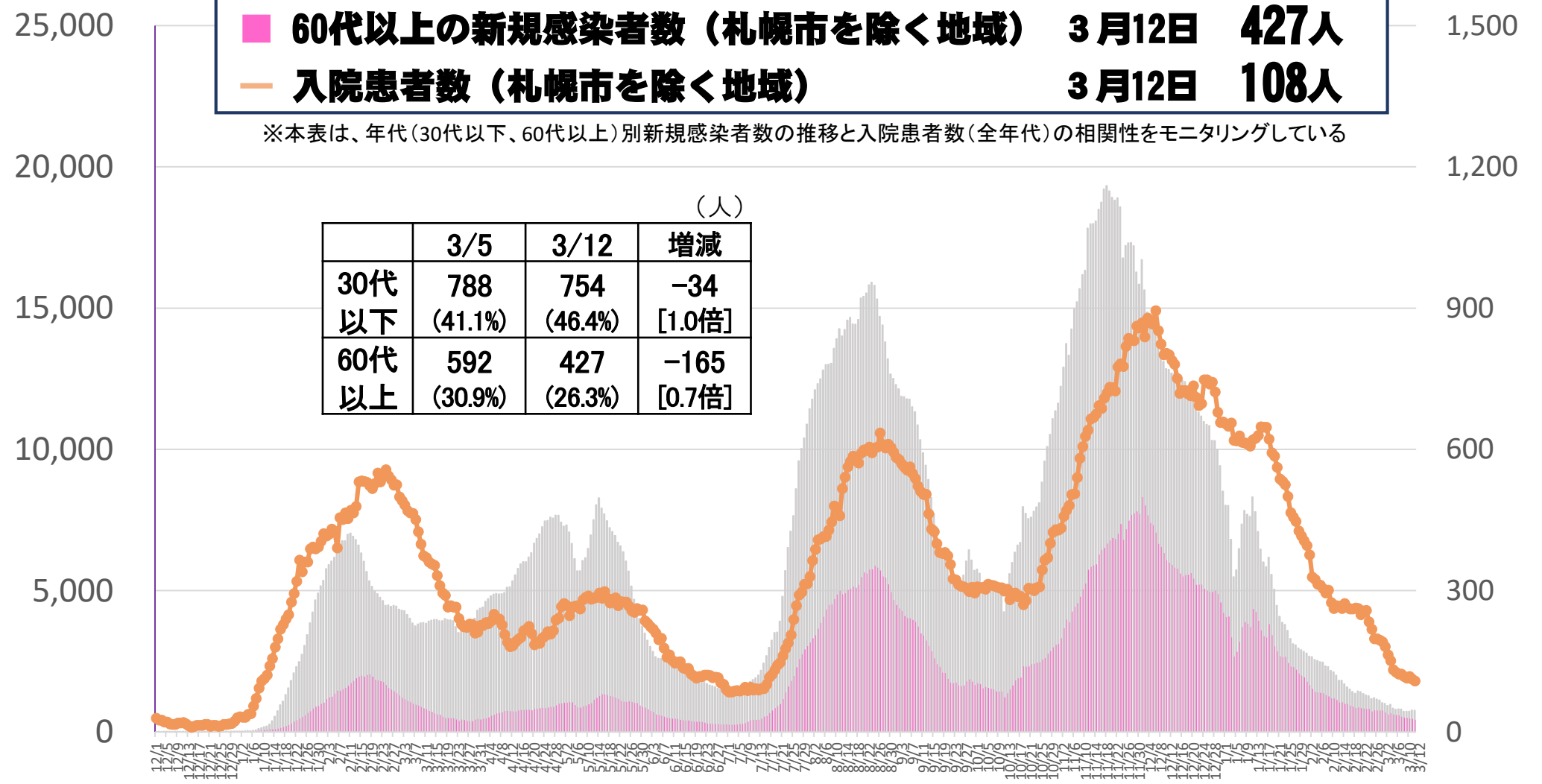
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)

新規感染者数
(7日間合計)(人)

■	30代以下の新規感染者数 (札幌市を除く地域)	3月12日	754人
■	60代以上の新規感染者数 (札幌市を除く地域)	3月12日	427人
—	入院患者数 (札幌市を除く地域)	3月12日	108人

入院患者数
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(人)

	3/5	3/12	増減
30代以下	788 (41.1%)	754 (46.4%)	-34 [1.0倍]
60代以上	592 (30.9%)	427 (26.3%)	-165 [0.7倍]

(参考)

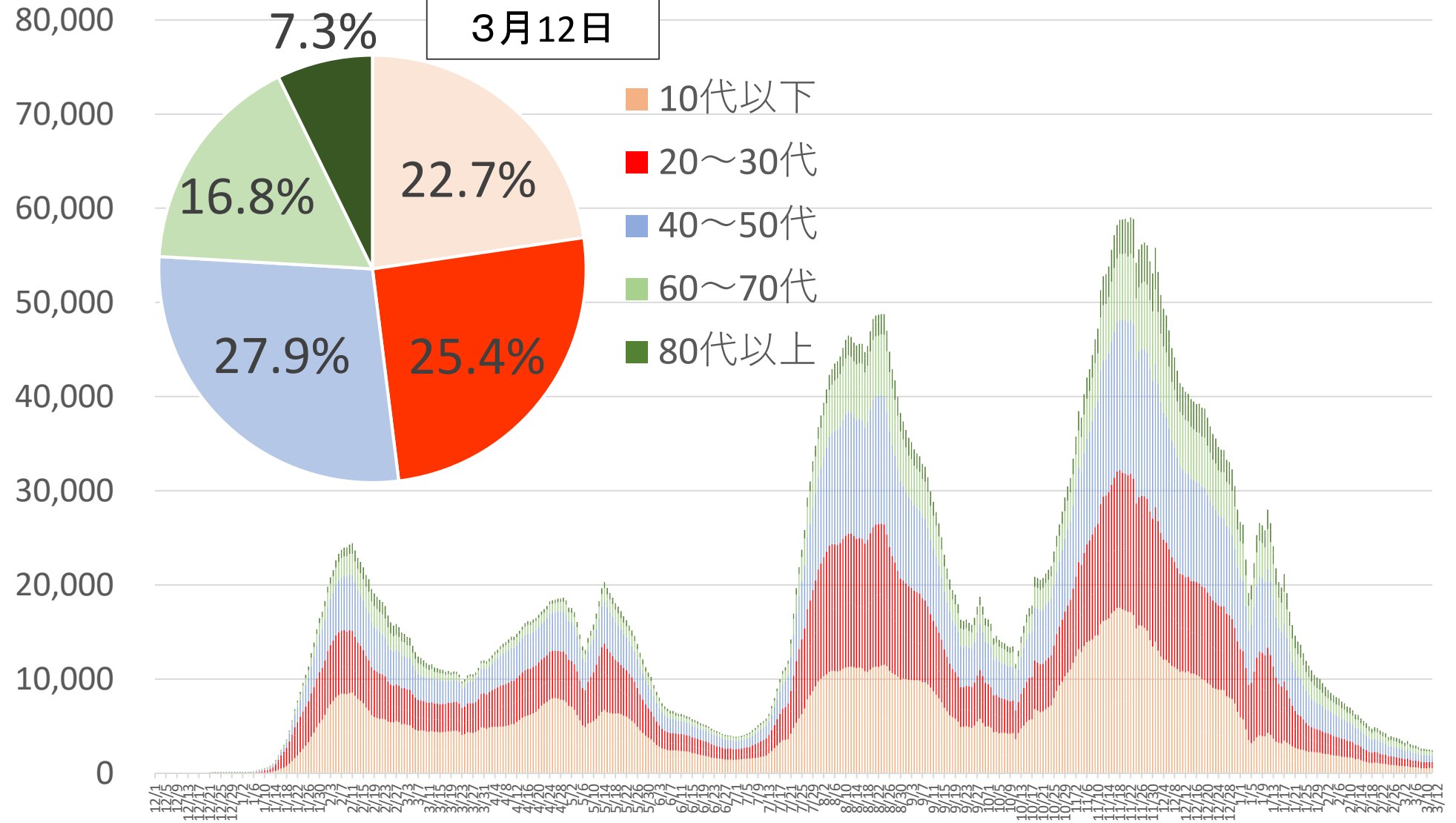
	3/5	3/12	増減
10代	156 (8.1%)	160 (9.8%)	+4 [1.0倍]

(人)

(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

年代別新規感染者割合と推移(全道)

感染者数(人)
(7日間合計)



(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

	2/20~26			2/27~3/5			3/6~12		
	合 計			合 計			合 計		
		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設
全 道	21件	8件	13件	9件	3件	6件	7件	3件	4件
札幌市	—	—	—	—	—	—	—	—	—
札幌市を除く地域	21件	8件	13件	9件	3件	6件	7件	3件	4件

※令和4年9月26日以降、集団感染については、発生時以降の増加人数を公表していないため、件数のみを掲載している。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況(医療従事者等分を含む。3/9現在)

<オミクロン株対応ワクチン接種の状況>

区分	接種者数	接種率	<参考> 区分	接種者数	接種率
北海道	2,532,290	48.9%	全国	55,629,242	44.2%
うち65歳以上 (※)	1,264,018	75.5%	うち65歳以上	27,005,574	75.2%

※2/28に道の65歳以上の接種率が全国を上回る水準となった。

<接種回数毎の接種の状況 ※全年代(5歳以上11歳以下の小児への接種分を含む) >

区分	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,357,766	84.1%	4,297,671	82.9%	3,686,483	71.1%	2,666,432	51.4%	1,421,811	27.4%
うち 65歳 以上	1,580,891	94.4%	1,577,061	94.2%	1,526,636	91.2%	1,407,753	84.1%	1,114,578	66.6%
うち 小児	58,386	21.7%	56,242	20.9%	26,167	9.7%	—	—	—	—

※接種率は令和4年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力の場合接種率は含まない。また、1・2回目接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

2 ワクチンの種類と接種対象者 (3月8日～)

区分	ファイザー (乳幼児用)	ファイザー (小児用)	ファイザー	ハバックス	ファイザー (BA.1、BA.4/5)	モデルナ (BA.1、BA.4/5)	ファイザー (小児用BA.4/5)
ワクチンの種類	従来株				オミクロン株対応2価		
	m-RNA			組換えタンパク	m-RNA		
初回接種 (1、2回目)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)	—	—	—
対象者	6ヶ月以上 4歳以下	5歳以上 11歳以下	12歳以上	12歳以上	—	—	—
初回接種 (3回目)	1回 (55日間隔)	—	—	—	—	—	—
対象者	6ヶ月以上 4歳以下	—	—	—	—	—	—
追加接種 (3回目)	—	1回 (3ヶ月間隔)	1回 (3ヶ月間隔)	<div style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; text-align: center;">令和4年秋開始接種対象ワクチン</div>			
対象者	—	5歳以上 11歳以下	12歳以上				
追加接種 (4回目)	—	—	1回 (3ヶ月間隔)	<div style="background-color: #c8e6c9; padding: 10px; text-align: center;">いずれかのワクチンを1回接種</div>			
対象者	—	—	60歳以上や 基礎疾患等				
追加接種 (5回目)	—	—	—	初回接種を完了した12歳以上の方が対象で1回接種	初回接種を完了した12歳以上の方が対象で1回接種	初回接種を完了した12歳以上の方が対象で1回接種	初回接種を完了した5歳以上11歳以下の方が対象で1回接種
対象者	—	—	—	前回接種から6ヶ月間隔	前回接種から3ヶ月間隔	前回接種から3ヶ月間隔	前回接種から3ヶ月間隔

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

3 令和5年度の新型コロナウイルスワクチン接種について

【法的位置付け】

○ 令和5年度の**1年間**は**現行の特例臨時接種**の実施期間を延長

		令和4年秋開始接種 (～5月7日)		令和5年春開始接種 (5月8日～8月)		令和5年秋開始接種 (9月～12月)	
		努力義務	接種対象者	努力義務	接種対象者	努力義務	接種対象者
12歳以上の 初回接種 完了者	65歳以上	○	○	○	○	○	○
	基礎疾患あり			×			
	医療従事者等				×	×	
	上記以外			×			
5～11歳の 初回接種 完了者	基礎疾患あり	○	○		○		
	上記以外	未接種者は継続(努力義務×)		×			

生後6か月～4歳(初回接種)

努力義務 ○

初回接種未完了者

努力義務 ○

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

4 北海道ワクチン接種センター(予約状況)

- オミクロン株対応ワクチン(ファイザー)～3月25日までの予約を受付中であり、全日程で空きがある状況。
- ノババックスワクチン～3月26日の予約を受付中であり、空きがある状況。

接種会場		ホテルエミシア札幌(札幌市厚別区厚別中央2条5丁目)							
使用ワクチン		オミクロン株対応ワクチン(ファイザー)			ノババックスワクチン				
対応接種回数		令和4年秋開始接種			初回接種		令和4年秋開始接種		
		3回目	4回目	5回目	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
対象年齢		初回接種を終了した12歳以上			12歳以上		18歳以上		
接種券		◆3・4・5回目用の接種券 ◆オミクロン株対応ワクチン用接種券			1～5回目用の接種券				
実施日	1月	14日(土)、21日(土)、22日(日)、28日(土)			15日(日)、29日(日)				
	2月	4日(土)、5日(日)、11日(土・祝)、18日(土)、 19日(日)、23日(木・祝)、25日(土)			12日(日)、26日(日)				
	3月	4日(土)、5日(日)、11日(土)、 18日(土)、 19日(日)、21日(火・祝)、25日(土)			12日(日)、 26日(日)				
接種体制		1日当たり、360名			1日当たり、240名				
		協力機関:北海道医師会、札幌医科大学、北海道薬剤師会、北海道看護協会等							
予約受付		WEB:道のホームページからアクセス(24時間受付) 電話:050-3851-0181(専用コールセンター) 受付時間:10:00～18:00							